

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
福岡ウェディングアンド ブライダル専門学校	平成26年3月11日	岩本 克也	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-10-39 (電話) 092-434-7007
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、ブライダルの関連分野において活躍する人材を育成するため、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
ウェディングプランナー科	2年	80名	160名
ブライダルヘアメイクアンドドレス科	2年	80名	160名

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/course_fukuoka.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
ウェディングプランナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/planner_01_fukuoka.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/planner_02_fukuoka.pdf
ブライダルヘアメイクアンドドレス科	1年	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/coordinator_01_fukuoka.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/coordinator_02_fukuoka.pdf

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
ウェディングプランナー科	<p>結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス（現場力、おもてなし力）が提供できる人材</p> <p>【現場力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接客力のある人材 ・即戦力となる人材 ・成約力のある人材 ・専門知識や技術を身につけた人材
ブライダルヘアメイク アンドドレス科	<p>【おもてなし力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材 ・自ら考え動ける人材 ・ストレス耐性が強く、タフな人材

<取得可能な資格について>

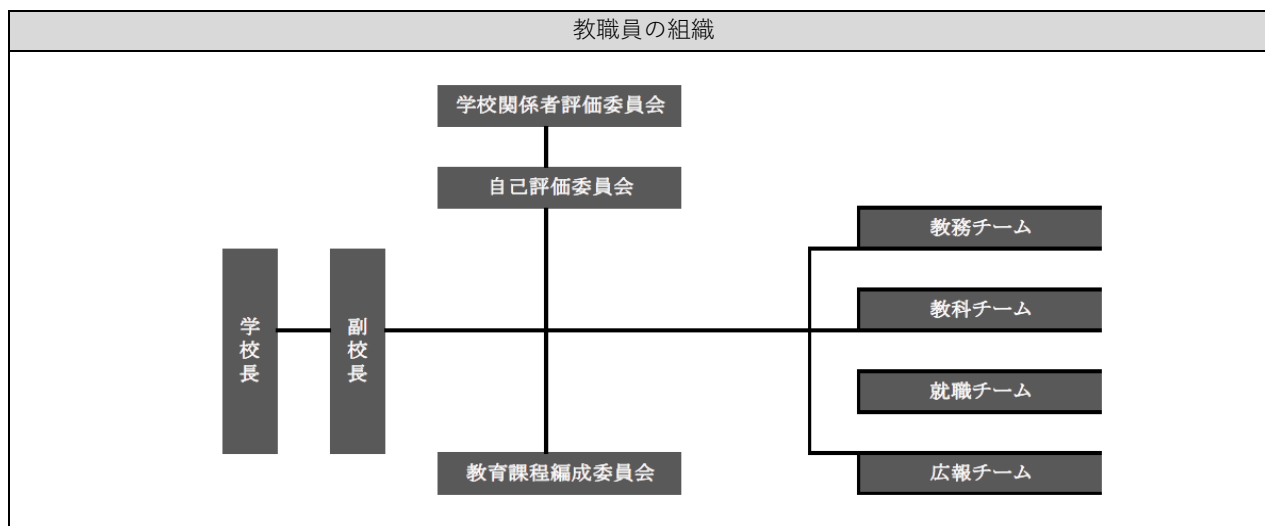
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	12
兼任教員	16
事務職員	2



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
大坪 悌治	サービス	レストランサービス技能検定1級 一流ホテルでの勤務
梶川 深生	プランナー コンサルティング	全米ブライダルコンサルタント協会プロフェッショナル・ブライダルコンサルタント 名古屋ゲストハウス立ち上げ、式場プランナー業務
熊崎 容子	フラワーアレンジ	国家資格フラワー装飾1級技能士 DFAディプロマ フラワーデザイン歴30年
高瀬 智子	ヘアメイク	美容師 サロンアシスタント、アテンド業務を経てスタイリストとして活躍

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/course/internship/
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 単位になり、学費にもあてられて就職にもつながる有給インターンシップがある。ウェディング、ブライダル業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得すると共に現場での学びを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、実習と共に学校での振り返りを行い適宜課題発見等のケアを行っていく。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/guidelines/expenses.html
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/guidelines/support/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/pdf/kankeisyahyouka_fukuoka.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/fukuoka-bridal/yoshiki.pdf
--------	---